

長島復興副大臣記者会見録（車座ふるさとトーク「水産加工業」）

（平成27年5月24日（日）11:56～11:58 於）石巻市蛇田公民館）

1. 冒頭発言

なし。

2. 質疑応答

（問）今日、お話を皆さんとされてみて、まず御感想はいかがですか。

（答）復興ということは、それぞれやっぱり大きな課題ではあるけれども、ここに今日来られた皆さんは、復興の先も見据えていらして、もともと日本の水産業が抱えた問題、地方の問題というのを、問題意識としてきちんと捉えて、そのことをやっぱりこれからどうしていくのかということの意識で議論、お話を聞かせていただいたのは非常にありがたかったなと思っています。

（問）復興予算の地元負担の件でもちょっとお話があったと思うんですけども、そのあたりというのは、どんな。

（答）それは26日に復興推進委員会の場所で各県知事さんが意見発表をされる、そのことを我々は受けとめて、また話をさせていただきたいと思います。ただし、負担が復興を減速させたり、復興を止めることにならない制度設計だけはきちんとやらせていただきたいということでございます。

（問）まさに今日、まだまだちょっとかかるというような話もありましたけれども、長期的なところでの支援というのを改めて。

（答）それはその都度、問題意識も変わってくりし、いろいろなことが変わってくるので、復興庁とすれば、5年、5年のパッケージは組むけれども、やっぱり毎年ローリングするぐらいの気持ちで地域に目を向けていかなければいけないんだろうと思います。

（以 上）